

計画の名称	旭駅周辺地区の安全・安心まちづくり(防災・安全)		
計画の期間	平成25年度 ~ 平成29年度 (5年間)	交付対象	高知市
計画の目標			

旭駅周辺地区においては、木造老朽住宅が密集し、地震時における倒壊や延焼の拡大のおそれがあるほか、道路が狭隘であり、避難や消火活動が困難であるなどの防災上の課題を抱えていることから、南海大震災に備えた喫緊の政策的課題として、「安全・安心まちづくり」に向けた取り組みを進めている。  
中でも、地震時等に著しく危険な密集市街地(H24.10国土交通省公表)に位置付けられている下島町、中須賀町、水源町については、不整形な狭小な宅地も多く、併行して行う住宅市街地総合整備事業のみによっては、防災上の課題を解消することが困難であることから、土地区画整理事業により街区の再編を図り、安全な市街地環境への改善を進めるものとしている。

計画の成果目標(定量的指標)		① 旭駅周辺地区に存する地震時等に著しく危険な密集市街地の面積を14.5haから13.2haに減少させる。 ② 施行区域内に存する避難路としての機能が望めない幅員4m未満の道路(以下「狭隘道路」という。)の割合を7.3%低減させる。											
定量的指標の定義及び算定式		<table border="1"> <tr> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="3">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H25当初)</th> <th>中間目標値 (H27末)</th> <th>最終目標値 (H29末)</th> </tr> <tr> <td>14.5ha</td> <td>14.5ha</td> <td>13.2ha</td> </tr> </table>		定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H25当初)	中間目標値 (H27末)	最終目標値 (H29末)	14.5ha	14.5ha	13.2ha
定量的指標の現況値及び目標値			備考										
当初現況値 (H25当初)	中間目標値 (H27末)	最終目標値 (H29末)											
14.5ha	14.5ha	13.2ha											
① 地震時等に著しく危険な密集市街地の面積(ha)		14.5ha	13.2ha	・高知市強靱化計画2015に基づき実施される要素事業:A全て ・第二次高知中央広域定住自立圏共生ビジョンに基づき実施される要素事業:A全て									
② 狭隘道路解消率(%) = 廃止された狭隘道路の延長 / 平成25年度時点における狭隘道路の総延長		0.0%	7.3%										
全体事業費	合計(A+B+C)	3,892百万円	A	3,892百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)	0.0%			

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期		事後評価の実施時期
事後評価(中間評価)の実施体制		事後評価:平成31年3月 公表の方法 高知市役所ホームページ

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業															
A 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					備考	
									H25	H26	H27	H28	H29		
1-A-1	都再区画	一般	高知市	直接	高知市	下島土地区画整理事業	都市再生区画整理 3.2ha	高知市						3,059	
1-A-2	都再区画	一般	高知市	直接	高知市	中須賀土地区画整理事業	都市再生区画整理 8.1ha	高知市						617	
1-A-3	道路	一般	高知市	直接	高知市	中須賀土地区画整理事業 (都)円満橋蛍橋線	区画整理 8.1ha	高知市						216	
合計											3,892				

B 関連社会資本整備事業														
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					備考
									H25	H26	H27	H28	H29	
合計											0			

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
----	----------------------	----

C 効果促進事業														
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					備考
									H25	H26	H27	H28	H29	
合計											0			

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
----	----------------------	----

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

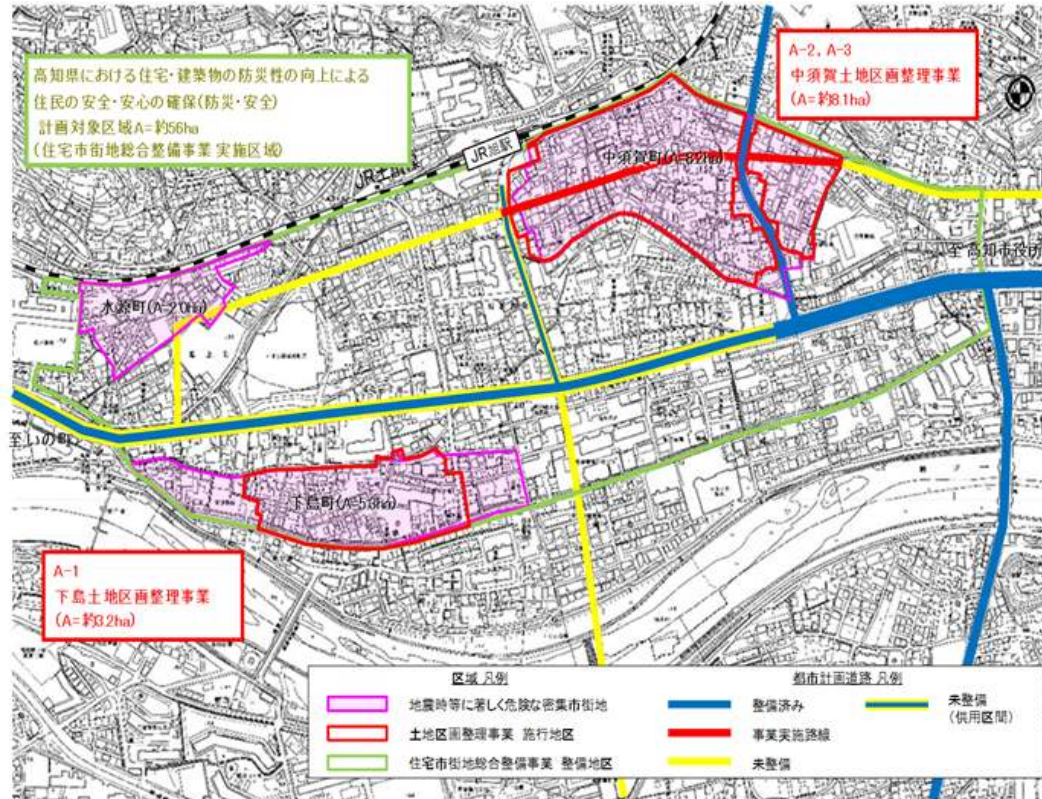
I 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況		① 地震時等に著しく危険な密集市街地の面積(ha) ② 狭隘道路解消率(%) = 廃止された狭隘道路の延長 / 平成25年度時点における狭隘道路の総延長		
II 定量的指標の達成状況	指標①地震時等に著しく危険な密集市街地(H24.10国土交通省公表)に位置付けられている下島町、中須賀町、水源町の面積を調査する。	最終目標値	13.2ha	目標値と実績値に差が出た要因 平成30年度に実施予定だった事業の一部を平成29年度に前倒ししたため。
		最終実績値	12.4ha	
	指標②旭駅周辺地区内の事業開始時における幅員4m未満の狭隘道路の総延長に対し、事業により解消された狭隘道路の延長を調査し、その解消率を算出する。	最終目標値	7.3%	目標値と実績値に差が出た要因 平成30年度に実施予定だった事業の一部を平成29年度に前倒ししたため。
		最終実績値	12.9%	
		最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因
		最終実績値		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況(必要に応じて記述)		-		

3. 特記事項(今後の方針等)

定量的指標に関連する残事業については、平成30年度～平成34年度を計画期間とする事業計画により、継続実施していく。

# 参考図面

計画の名称	旭駅周辺地区の安全・安心まちづくり(防災・安全)		
計画の期間	平成25年度 ~ 平成29年度 (5年間)	交付対象	高知市





計画の名称	旭駅周辺地区の安全・安心まちづくり(防災・安全)		
計画の期間	平成25年度 ~ 平成29年度 (5年間)	交付対象	高知市

◆主要な整備箇所

